

平成 26 年度の法人の経営状況（総括表）

1. 法人単位の資金収支の状況

項目	金額(千円)
(1)事業活動資金収支差額	47,106
①事業活動収入	510,185
・介護報酬等の公費(※)	
・利用者負担金(※)	
・その他収入	
②事業活動支出	463,079
・人件費支出	
・事業費支出	
・利用者負担軽減額	
・その他支出	
(2)施設整備等資金収支差額	▲ 1,253
①施設整備等収入	0
・施設整備補助金等の公費	
・その他収入	
②施設整備等支出	1,253
(3)その他の活動資金収支差額	▲ 4,674
①その他の活動収入	10,830
②その他の活動支出	15,504
当期末資金収支差額	41,179
前期末支払資金残高	282,174
当期末支払資金残高	323,353

(※)医療事業収入分を除く。(社会福祉法人新会計基準の勘定科目上、算出できないため。)

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

2. 法人単位の事業活動の状況

項目	金額(千円)
(1)サービス活動増減差額	16,700
①サービス活動収益	507,862
②サービス活動費用	491,162
減価償却費	10,530
国庫補助金等特別積立金取崩額	0
その他サービス活動費用	0
(2)サービス活動外増減差額	2,790
①サービス活動外収益	2,790
②サービス活動外費用	0
(3)特別増減差額	25,610
①特別収益	25,762
②特別費用	152
当期活動増減差額	45,100
前期繰越活動増減差額	350,814
当期末繰越活動増減差額	395,914
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	28,503
次期繰越活動増減差額	367,410

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

3. 法人単位の資産等の状況

項目	金額(千円)
(1)資産の部	715,113
①流動資産	353,458
②固定資産	361,654
(2)負債の部	208,697
①流動負債	47,639
②固定負債	161,058
(3)純資産の部	506,416
減価償却累計額	63,901

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

4. 積立金の状況

貸借対照表上の 積立金の勘定科目	積立目的	本年度末時点の積立金額(千円)	積立計画の有無	積立目標額(千円)	施設整備の場合		
					整備事由	整備時期	整備対象施設名
人件費積立金	人件費	100000	○	100000			
備品等購入積立金	車両整備等	35000					
運用財産積立金	地域福祉事業	3000					
生活安定資金欠損補填津見た金	生活安定資金欠損積立	5					

5. 関連当事者との取引の内容

種類	法人等の名称	住所	資産総額(千円)	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
						役員等の兼務等	事業上の関係				

6. 地域の福祉ニーズへの対応状況

事業概要	実施の有無	事業開始年度	本年度支出額(千円)
1 介護保険、障害福祉サービス等における低所得者の利用者負担減免	○	平成16年度	1,132
2 地域の単身高齢者等を対象とした見守り・配食サービス等の実施	○	平成12年度	5,248
3 地域の単身高齢者等を対象とした各種相談事業の実施	○	昭和56年度	-
4 災害時における各種支援活動の実施	○		
5 貧困・生活困窮者等を対象とした住宅の斡旋、食事提供等の生活支援の実施			
6 他法人との連携による人材育成事業			
7 その他 ()			

(注)「本年度支出額」については、当該事業に対する費用として、明確に算定出来る場合に限り記載しており、明確に算定出来ない場合は「－」を記載している。